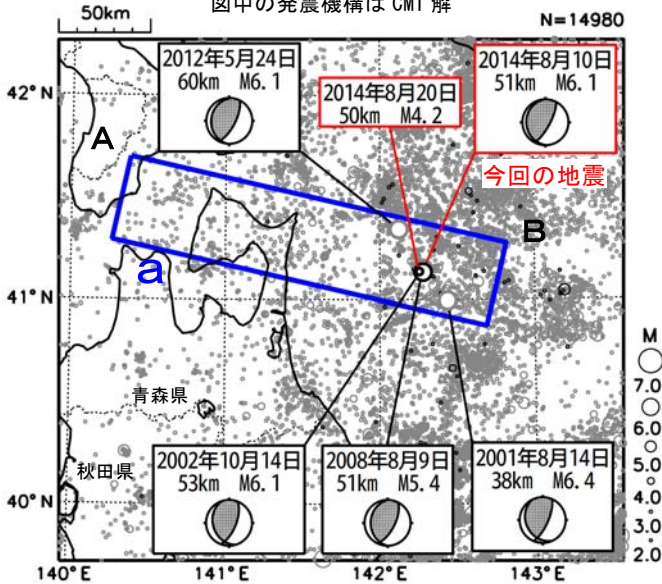


# 8月10日 青森県東方沖の地震

震央分布図  
(1997年10月1日～2014年8月31日、  
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$ )

2014年8月の地震を濃い○で表示  
図中の発震機構はCMT解

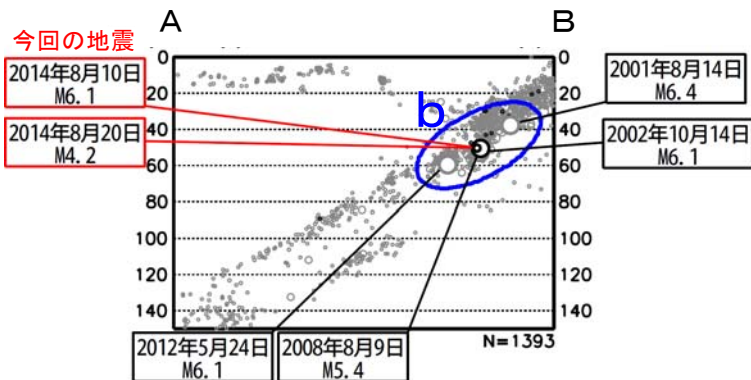


2014年8月10日12時43分に青森県東方沖の深さ51kmでM6.1の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この後、ほぼ同じ場所で20日11時57分にM4.2の地震(最大震度2)が発生した。

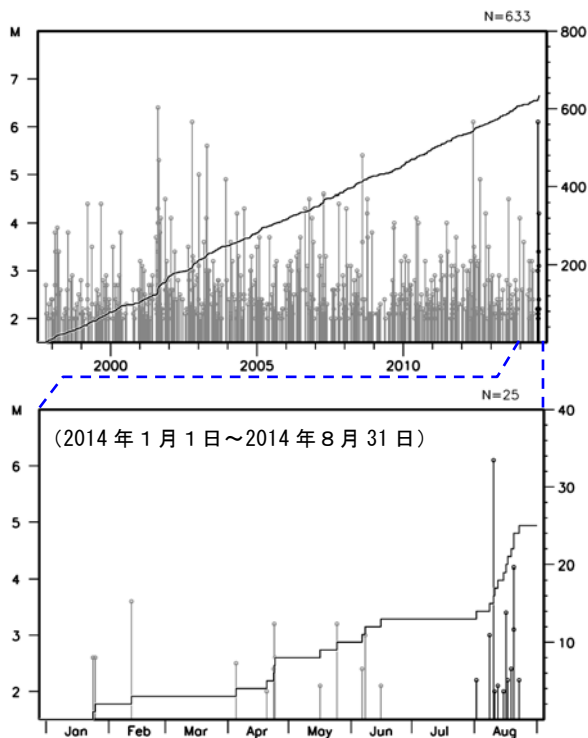
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2002年10月14日にM6.1の地震(最大震度5弱)が発生するなど、M5.0以上の地震が時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「1968年十勝沖地震」や「平成6年(1994年)三陸はるか沖地震」など、M7.0以上の地震が時々発生している。

領域a内の断面図 (A-B投影)

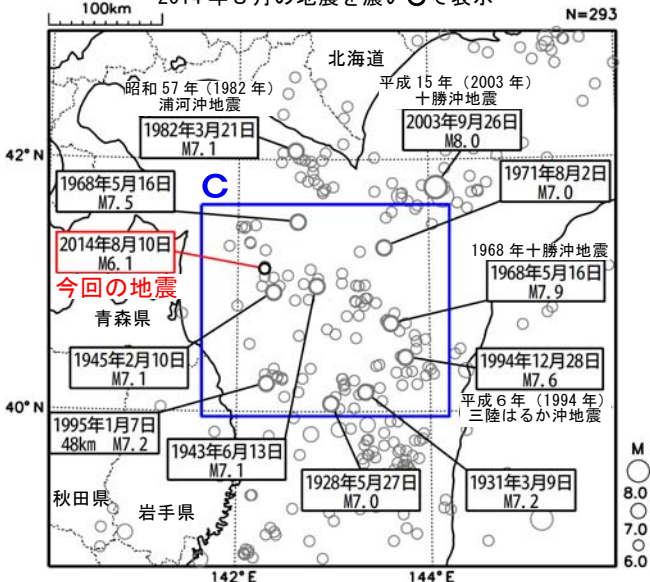


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図  
(1923年1月1日～2014年8月31日、  
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$ )

2014年8月の地震を濃い○で表示



領域c内のM-T図

